

はしがき

日本人は外国の歴史記事に頼って、珍無類の日本建国史を作り、これを義務教育に持ち込んで、日本の古代を倭国わこくという中国の属国に定めてしまった。

ところが、原本の「魏志倭人伝」をよく調べてみると、これまですべての歴史学者は文章の表面だけを見て裏面のことを考えていなかったため全部勘違いであることが分かった。

倭国とは「魏志倭人伝」と並んで記されている「魏志韓伝」の韓国を、中国の属国におとしめるため、故意にでっち上げた架空国で実在の国ではない。

どうして分かったかと言うと、「魏志倭人伝」と「魏志韓伝」が全部裏腹に記され、両者の内容が逆様の対になっているので、一方が長ければ他方が短い、一方が多ければ他方が少ないという風に整然と仕組まれていたからである。

例えば、「魏志倭人伝」の女王卑弥呼は、女であって卑しくてみにくい婦人の呼び名であるが、「魏志韓伝」の男王優呼は、男であって上品で美しい呼び名という逆様の意味になっている。

本書は、クイズを解くつもりで軽く読んで頂ければ、著者陳寿ちんじゆうの頭のするどさが自ずから分かることと思う。

# ともはつよし社

平成十五年八月吉日

正氣久嗣 紀す

「魏志倭人伝」《日本貶め》のからくり 目次

はしがき 1

一 日本を滅ぼす偽りの歴史に挑む！

日本史から「魏志倭人伝」を抹殺せよ 10

「魏志倭人伝」の裏には隠された意味がある 12

二 「魏志倭人伝」の歴史的記事はこうしてでっち上げられた

著者・陳寿の心を読む 16

悪魔のささやき「中華思想のため韓国をおとしめる！」 18

完璧に仕組まれた歴史的記事 24

- 文章に隠された占いの文字 30
- 「魏志韓伝」と「魏志倭人伝」は不離一体 38
- 倭国は韓国の影の存在 46
- 創作された貧弱な国・倭国 55
- 追加された百七十五文字の秘密 63
- 「邪馬台国」の名前はこうして生まれた 73
- 韓国の男王「優呼」の対が倭国の女王「卑弥呼」 83
- 日本の歴史学者の無知が作り上げた「倭国大乱」 92
- 邪馬台国と卑弥呼のからくり 102
- 筆先一つで国を盗る 105
- 「魏志韓伝」の中ででっち上げられた架空国 108
- へぼ歴史学者は有害無益 114
- 親魏倭王の詔書は滑稽な捏造書 123
- 中国人の面子めんぷのためには歴史的事実も抹殺される 127
- 大嘘の歴史を平気で作る 133
- 韓軍に大敗した事実を抹消せよ 141

- 韓が滅びたという歴史のからくり 147
- 魏国の戦争責任を韓国に転嫁 157
- 「魏志倭人伝」に秘められた真の目的とは 163
- 三 「魏志倭人伝」に記されたでたらめな風習
- 倭国を通じて韓国をおとしめろ 168
- 倭人の衣・食・住はすべてでっち上げ 173
- 鬼道に仕えていた卑弥呼も作り話 181
- 「会稽東治」に隠された謎 191
- 人間の先入観念も利用したでたらめの羅列 202
- 都合の悪い事実を消すために曖昧にされた地理 212
- 勝つための嘘偽りはすべて美化される 220
- 帯方郡から女王国まで一万二千里もあるというからくり 230
- 文字のからくりによって人をだます 244
- 古代の日本に馬がいなかったという歪められた記事 250

- 「魏志倭人伝」に描かれた倭国の風俗習慣は日本に全く関係なし 260
- 支離滅裂な五十組の文章の完成 270
- はたして筋道の通った文章となるのか 277
- 四 「魏志倭人伝」に隠された占いに必要な百七十五文字の謎を解く
- 占いの概要を示す二十八文字 292
- 占いの実際要領を示す百文字 306
- 占いの実際要領を知る 309
- 百文字が占筮要領と一致することの証明 317
- 無知のため自分の国を売る歴史学者 325
- 徹底的な理論から組み立てられた文章のからくり 336
- 占いの判断に必要な基準は「卑しくて邪まな女奴隸」 345
- 天孫降臨神話はシュメール人の天孫族が捏造した神話 354
- 「魏志倭人伝」がすべてでたらめであることを示す三十五文字 361
- 「魏志倭人伝」の筋書きは空想に過ぎない 370

七か国名に意味を与える漢字の巧妙さ	381
秘密を解き明かす鍵	386
「魏志倭人伝」が占いの書であることの証明	392

一 日本を滅ぼす偽りの歴史に挑む！



日本史から「魏志倭人伝」を抹殺せよ

今日の日本人は天皇と皇后を平等な一人の人間として軽んじている。また天皇家の御先祖は外来の闖入者で、一豪族の首長が日本の国土を支配したというのが、歴史学者の常識となってしまう。敗戦後、昔中国の属国であったという「倭国」の女王が日本民族の祖先となり「邪馬台国」の「卑弥呼」を敬慕することが一世を風靡したのも、皇室を侮蔑する一部歴史学者の宣伝による。

かつてフリーメーソンという世界統一政府の樹立に狂奔した秘密結社の人達は、敗戦後の日本政府を人形のように弄んで、日本の国を滅ぼすことに専念した。

この時作り上げられた日本滅亡の歴史が、この二十一世紀にそのまま伝えられ、現に義務教育として強制的に教員の口から日本全国の生徒に教えられている。

日本滅亡の歴史というのは、不確実な外国の記事から「邪馬台国の卑弥呼」という名の女王を取り上げ、これを「倭国」という古代日本の建国者に仕立て上げた珍無類の建国史のことを言う。

もちろんこのような建国史は、敗戦当時日本を滅ぼす目的のために最も有効な手段であったが、日本政府はフリーメーソンの陰謀を引継ぎ、五十七年後の今日に至っても亡国の歴史を守っている。

フリーメイソン魔術力が消滅した平成四年、世界の状況は一変し、過去の放蕩な生活が一変して窮屈となり、学校と家庭の破壊に加えて、青少年は殺人ゲームを楽しみ、親が子を殺し、子が親を殺す。

男女同権が高じて結婚と離婚は一時の感情に弄ばれ、子供は狂暴化して親に報復し、親は家庭の不和から子供をいじめる。

今やこの宇宙間で最低の動物は日本人となり、遂に日本の国は世界で最も程度の低い国に没落してしまったようだ。

これは、日本を滅ぼす目的で作りに上げた歴史教育がその目的を達したもので、始めから仕組まれたことであり当然の結果である。

日本を滅ぼすための歴史教育とは、日本の建国を三世紀頃に定めることによって、太古に存在された万世一系の天皇をことごとく抹殺し、日本人が、科学の教えるとおりに猿の子孫として、闘争に明け暮れる生き方を教えることだ。

「日本を滅ぼすための偽りの歴史」を改定して、日本人が本来の日本人に復さない限り、日本は自滅する。

この偽りの歴史を正す第一歩として、何よりも先に外国記事の「魏志倭人伝」を取り除かなければならない。

しかし、日本歴史学会の定説は古代の日本を「倭国」に指定している。

故にその定説が偽りであることを完全に証明出来ない限り、「魏志倭人伝」を取り除くことは極めて困難だ。

そのため本書は、日本の歴史学者を初めこれから日本の歴史を教育しようとする方々に対して「魏志倭人伝」のすべてを明らかにし「倭国」とは古代日本のことではなく、古代韓国をおとしめるための影の存在で、全くの架空国であることを徹底的に証明したいと思う。

### 「魏志倭人伝」の裏には隠された意味がある

「魏志倭人伝」の真相を証明するに当たって、理解のため予め断っておきたいのは、著者の陳寿ちんじゆは「倭人伝」の裏面に全く別の意味を与えているということである。

そして「魏志倭人伝」に記されている「倭国」とは「魏志韓伝」に記されている「韓国」の影の存在であるということ。しかも「倭人伝」の記事の内容は「韓伝」の記事の内容を全部逆様に表現しているだけで、全くの創作記事であるということである。

したがって「倭人伝」に秘められている真相をつかむためには、どうしても「韓伝」の記事から知ってかかる必要がある。

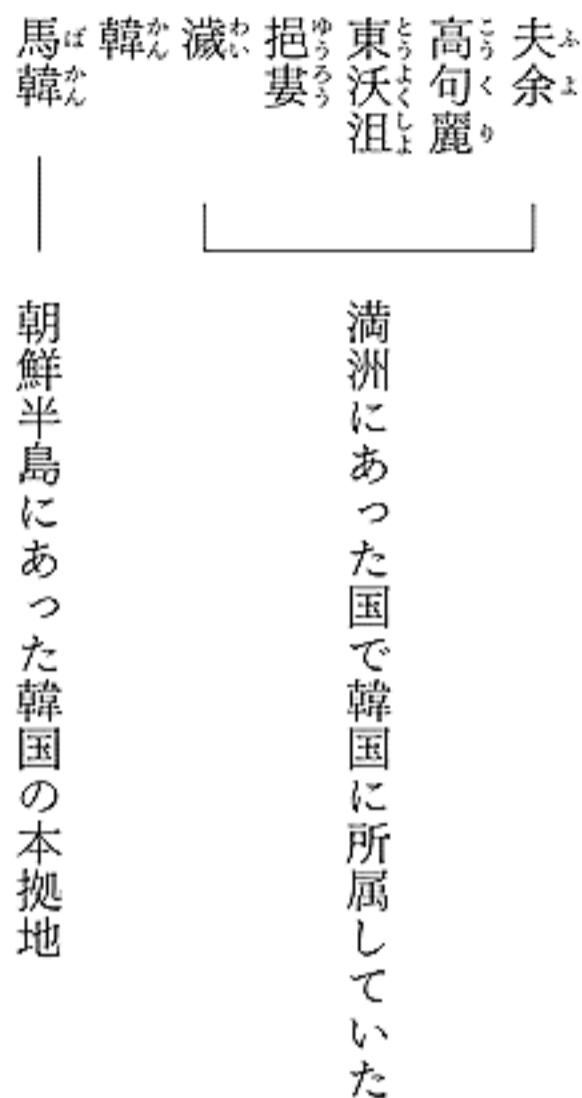
なお、陳寿が三国志の外国記事において「烏丸鮮卑東夷伝」と記したのは、烏丸・鮮卑・東夷の  
 三か国の事を指している。「倭人伝」は東夷の一部として掲げられている。

東夷というのは、当時北朝鮮から満州にかけて広大な領域を有していた韓国全体を対象にしてい  
 るので、日本の国の内容には全く触れていないことを知っておかねばならない。

また「東夷伝」の中に記されている次の諸国に関する事件記事は、これを一つにまとめて、韓国  
 全体の歴史として記している。

しかしその内「倭人伝」の記事だけは「韓伝」の歴史事件をすべて逆様に記しているのだ。

〔「東夷伝」に掲げられている七か国〕



辰韓 しんかん  
弁韓 べんかん  
倭人 わじん



朝鮮半島にあって韓国に所属していた

韓国の影の存在で架空国

大韓国を多くの独立国に分割して、これを小国家群のように表現することは、中華思想（中国が世界の中心であるという思想）に基づく外国記事取扱い法の常套手段であった。

東夷伝に掲げられている七か国も、大国細分法による曲筆であるが、著者の陳寿は一つの韓国を夫余、高句麗、東沃沮、挹婁、濊、韓の六か国に分割するだけでなく、倭人という名称を用いて架空国を一か国追加している。